

世田谷区立郷土資料館再開館時期の延期について

1 主旨

現在、世田谷区立郷土資料館では、経年劣化した建物設備等を更新し、施設の機能を確保することで、継続的な運営を安定的に図るため、「世田谷区建物整備・保全計画」に基づき大規模改修工事を実施しており、同工事の施工に伴い、郷土資料館を令和4年度中は休館としている。このたび、この改修工事竣工時期延期等に伴い、郷土資料館の休館期間及び再開館時期を延期する必要が生じたので報告する。

2 休館期間及び再開館時期の延期内容

- (1) 変更前 休館期間：令和4年4月1日から令和5年3月31日まで（予定）
再開館：令和5年4月1日（予定）
- (2) 変更後 休館期間：令和4年4月1日から令和5年7月31日まで（予定）
再開館：令和5年8月1日（予定）

3 休館期間及び再開館時期延期の背景

- (1) 郷土資料館改修工事の着工に際して、法令に基づく事前手続き・調整等に当初見込みよりも時間を要し、現地着工が約1か月半遅延となった。
- (2) 郷土資料館改修工事のうち、高圧受電設備において、部品の大半が中国で製作されている中で、新型コロナウイルス感染症対策として、「上海ロックダウン」が行われた結果、中間組み立てに遅れが生じ、海運にも大きな影響を及ぼしたことから、当初予定納期による機器入手が困難となった。
- (3) また、ウクライナにおける同国とロシア国との戦争により、銅、鉄、石油（樹脂の原材料）などの部品の原材料費が高騰し、受注停止により品薄となり、このことが、部品調達においても大きな支障となった。
- (4) 以上の影響に伴い、郷土資料館改修工事の竣工時期が、当初予定よりも2か月遅れた令和5年3月17日を見込んでいる。

なお、改修工事の遅れによる工事工程変更の影響で、工事中から併行して実施する予定だった「展示室のリニューアルオープン準備作業」開始が困難となり、工事終了後から着手することとなったため、再開館を8月1日とする。

4 今後のスケジュール（予定）

令和5年 3月 1日 区のおしらせ及び区のホームページによる区民周知
8月 1日 郷土資料館再開館